

平成24年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月6日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社シイエム・シー

コード番号 2185 URL <http://www.cmc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐々 幸恭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 成田 克己

TEL 052-322-3351

四半期報告書提出予定日 平成24年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第1四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第1四半期	3,436	26.5	353	57.7	356	52.2	122	△7.2
23年9月期第1四半期	2,716	6.7	224	2.1	234	0.0	131	△20.8

(注) 包括利益 24年9月期第1四半期 91百万円 (△33.0%) 23年9月期第1四半期 137百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第1四半期	54.57	—
23年9月期第1四半期	58.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第1四半期	10,933	8,135	74.4
23年9月期	10,995	8,178	74.4

(参考) 自己資本 24年9月期第1四半期 8,135百万円 23年9月期 8,178百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	0.00	—	60.00	60.00
24年9月期	—	—	—	—	—
24年9月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,459	28.2	642	177.8	655	156.7	337	217.3	150.58
通期	15,092	19.2	1,235	80.4	1,266	68.9	649	85.9	289.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年9月期1Q	2,243,600 株	23年9月期	2,243,600 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年9月期1Q	228 株	23年9月期	213 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年9月期1Q	2,243,378 株	23年9月期1Q	2,243,530 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなか、緩やかに持ち直してまいりました。先行きについても、各種政策効果などを背景に、この傾向は続くと予想されるものの、電力供給の制約や原子力災害の影響に加え、欧州の政府債務危機などに起因する海外景気の悪化や為替レート・株価の変動等によって、景気が下振れするリスクをはらんでおります。また、デフレの影響や雇用情勢の悪化懸念についても、依然として注視する必要があると考えられます。

このような経済環境のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は、3,436百万円(前年同期間比720百万円増、同26.5%増)、営業利益は353百万円(前年同期間比129百万円増、同57.7%増)、経常利益は356百万円(前年同期間比122百万円増、同52.2%増)、四半期純利益は122百万円(前年同期間比9百万円減、同7.2%減)となりました。

これをセグメント別に見ますと、次のとおりであります。

(マーケティング事業)

インターナル・マーケティングは、海外の自動車分野における販売教育案件の減少があったものの、国内の自動車分野における技術教育・商品研修会ならびに金融業界向けの業務支援施策案件の増加、さらには丸星株式会社の自動車業界向け教育案件の純増があり、売上高は379百万円(前年同期間比34百万円増、同9.9%増)となりました。

エクスターナル・マーケティングは、自動車分野における商品訴求映像の制作受注増が見られ、売上高は197百万円(前年同期間比31百万円増、同19.3%増)となりました。

カスタマーサポート・マーケティングは丸星株式会社の子会社化が寄与し、自動車向けの使用説明書、修理書などの企画・制作・編集業務の増加があり、売上高は2,016百万円(前年同期間比442百万円増、同28.1%増)となりました。

トータルプリンティングは、使用説明書及び修理書・解説書の印刷の増加があり、売上高は445百万円(前年同期間比111百万円増、同33.5%増)となりました。

その他については、コンビニエンスストア売上に加え、丸星株式会社の業務委託等の純増があり、売上高は112百万円(前年同期間比62百万円増、同122.8%増)となりました。

これらの結果、マーケティング事業の売上高は3,152百万円(前年同期間比682百万円増、同27.7%増)、営業利益は415百万円(前年同期間比174百万円増、同72.3%増)となりました。

(システム開発事業)

ソフトウェア受託開発を主力とするシステム開発事業は、主要なお取引先からの受注案件の増加にともない、売上高は284百万円(前年同期間比37百万円増、同15.0%増)となりました。営業損失は18百万円(前年同期間は営業損失18百万円)となりました。

(2)連結財政状態に関する定性的情報

①資産の部

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より62百万円減少し、10,933百万円(前連結会計年度末比0.6%減)となりました。これは主として、現金及び預金の増加が602百万円あったものの、受取手形及び売掛金の減少716百万円によるものであります。

②負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末より19百万円減少し、2,797百万円(前連結会計年度末比0.7%減)となりました。これは主として、流動負債のその他の増加が215百万円あったものの、賞与引当金の減少205百万円、未払法人税等の減少120百万円によるものであります。

③純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末より42百万円減少し、8,135百万円(前連結会計年度末比0.5%減)となりました。これは主として、為替換算調整勘定の減少38百万円によるものであります。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年11月7日付の「平成23年9月期決算短信」にて発表しました業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4)追加情報

(「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,162,443	2,764,538
受取手形及び売掛金	2,619,656	1,902,753
たな卸資産	774,169	1,005,290
その他	373,646	244,091
貸倒引当金	△3,221	△2,285
流動資産合計	5,926,694	5,914,389
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	550,405	545,746
機械装置及び運搬具(純額)	277,045	266,900
土地	1,827,880	1,827,880
その他(純額)	93,501	148,025
有形固定資産合計	2,748,833	2,788,553
無形固定資産		
のれん	1,145,195	1,099,387
その他	141,215	138,353
無形固定資産合計	1,286,410	1,237,740
投資その他の資産		
その他	1,044,329	1,003,351
貸倒引当金	△10,905	△10,905
投資その他の資産合計	1,033,424	992,446
固定資産合計	5,068,668	5,018,740
資産合計	10,995,363	10,933,129
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	883,915	990,819
未払法人税等	202,906	82,647
賞与引当金	433,883	228,728
役員賞与引当金	75,300	26,998
その他	365,666	581,356
流動負債合計	1,961,671	1,910,550
固定負債		
退職給付引当金	618,394	643,241
役員退職慰労引当金	228,316	236,283
その他	8,568	7,301
固定負債合計	855,279	886,827
負債合計	2,816,950	2,797,378

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	529,770	529,770
資本剰余金	443,430	443,430
利益剰余金	7,169,698	7,157,510
自己株式	△377	△397
株主資本合計	8,142,521	8,130,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,466	19,088
為替換算調整勘定	24,424	△13,650
その他の包括利益累計額合計	35,891	5,438
純資産合計	8,178,412	8,135,751
負債純資産合計	10,995,363	10,933,129

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
売上高	2,716,431	3,436,438
売上原価	1,946,698	2,296,808
売上総利益	769,733	1,139,629
販売費及び一般管理費	545,633	786,316
営業利益	224,100	353,313
営業外収益		
受取利息	167	21
受取配当金	2,131	492
受取保険金	1,816	1,883
作業くず売却益	4,184	3,757
為替差益	266	—
その他	1,919	1,801
営業外収益合計	10,485	7,957
営業外費用		
支払利息	194	233
保険解約損	7	1,380
為替差損	—	2,992
その他	—	13
営業外費用合計	202	4,620
経常利益	234,383	356,651
特別利益		
固定資産売却益	—	866
貸倒引当金戻入額	3,825	—
その他	—	35
特別利益合計	3,825	901
特別損失		
固定資産除却損	7,501	—
投資有価証券評価損	—	13,281
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,330	—
特別損失合計	9,831	13,281
税金等調整前四半期純利益	228,377	344,271
法人税、住民税及び事業税	8,862	80,238
法人税等調整額	87,555	141,618
法人税等合計	96,418	221,856
少数株主損益調整前四半期純利益	131,959	122,414
四半期純利益	131,959	122,414

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	131,959	122,414
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,308	7,622
為替換算調整勘定	—	△38,075
その他の包括利益合計	5,308	△30,453
四半期包括利益	137,268	91,961
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	137,268	91,961
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	マーケティング 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,469,029	247,402	2,716,431	—	2,716,431
セグメント間の内部売上高 または振替高	69	4,893	4,962	△4,962	—
計	2,469,099	252,295	2,721,394	△4,962	2,716,431
セグメント利益または損失 (△)	241,182	△18,502	222,680	1,419	224,100

(注)1 セグメント利益または損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	マーケティング 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,152,009	284,428	3,436,438	—	3,436,438
セグメント間の内部売上高 または振替高	217	5,110	5,328	△5,328	—
計	3,152,227	289,539	3,441,766	△5,328	3,436,438
セグメント利益または損失 (△)	415,604	△18,581	397,022	△43,709	353,313

(注)1 セグメント利益または損失の調整額△43,709千円には、セグメント間取引消去2,098千円、のれんの償却額△45,807千円が含まれております。

2 セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。